

2024年度 入学試験の主な変更点

京女の入試が変わる！
受験しやすくなる！

2024年4月 新学部誕生！

学部
新設心理共生学部
心理共生学科

が誕生します。(設置届出中)

入学定員 **155名**学部
改組発達教育学部
教育学科

が改組され、学びの幅が広がります。

入学定員 **195名**

2024年4月より名称変更

英文学科 → **英語文化コミュニケーション学科** に名称を変更予定です。

2024年度選抜の主な変更点

京都女子大学の2024年度選抜は受験生にとって受験しやすい入試へと変更します。

■ 総合型選抜で複数方式を設けます。(ただし、専願制のため受験できるのは1方式のみ)

文学部、発達教育学部、心理共生学部、現代社会学部においては、複数の方式から選択できるようになりました。
(様々な方法でご自身をアピールできます)

■ 公募型学校推薦選抜が「基礎評価型」と「総合評価型」の2種類になります。

基礎評価型は11/19(日)、総合評価型は11/20(月)に実施します。

基礎評価型と総合評価型は併願が可能で、併願すると検定料の割引が受けられます。

「総合評価型」は、適性検査(マークシートの試験)と調査書の学習の成績状況(評定値)を学科独自に点数化し総合的に判定します。

「基礎評価型」は適性検査(マークシートの試験)のみで判定します。調査書の学習の成績状況(評定値)は点数化しません。

■ 公募型学校推薦選抜の教育学科では「音楽重視型」にも出願できます。

([基礎評価型]との併願不可)

教育学科では、11月19日(日)に「基礎評価型」と「音楽重視型」のいずれか1方式を選択して受験することができます。

いずれも11月20日(月)に実施する総合評価型と併願が可能で、併願すると検定料の割引が受けられます。

音楽重視型は適性検査(マークシートの試験)と音楽実技試験で判定します。

■ 一般選抜前期A方式の選択科目がマークシート式に変更になります。(数学を除く)

従来からマークシート式で実施していた国語・英語に加えて、新たに日本史・世界史・化学・生物を記述式からマークシート式に変更します。ただし、数学は記述式で実施します。

■ 公募型学校推薦選抜・一般選抜前期の試験会場に「和歌山」を新設します。